



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月2日

上場会社名 株式会社ぐるなび

上場取引所 東

コード番号 2440 URL <https://corporate.gnavi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 征一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 副社長執行役員 管理本部長 (氏名) 飯塚 久夫

TEL 03-3500-9700

四半期報告書提出予定日 平成30年2月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|------|-------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第3四半期 | 27,100 | 1.0 | 3,985 | 21.0 | 4,002 | 20.9 | 2,713 | 21.6 |
| 29年3月期第3四半期 | 27,365 | 7.2 | 5,045 | 6.2 | 5,062 | 6.4 | 3,462 | 3.6 |

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,723百万円 (20.0%) 29年3月期第3四半期 3,404百万円 (4.9%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第3四半期 | 58.02 | 57.89 |
| 29年3月期第3四半期 | 73.68 | 73.44 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第3四半期 | 24,277 | 18,719 | 77.0 | 399.72 |
| 29年3月期 | 23,917 | 18,038 | 75.3 | 385.31 |

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 18,698百万円 29年3月期 18,013百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | | 20.00 | | 22.00 | 42.00 |
| 30年3月期 | | 22.00 | | | |
| 30年3月期(予想) | | | | 22.00 | 44.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 35,800 | 3.2 | 4,500 | 33.2 | 4,500 | 34.0 | 3,000 | 37.5 | 64.14 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|--------|--------------|
| 30年3月期3Q | 48,675,100 株 | 29年3月期 | 48,675,100 株 |
|----------|--------------|--------|--------------|

期末自己株式数

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 30年3月期3Q | 1,896,759 株 | 29年3月期 | 1,924,559 株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 30年3月期3Q | 46,767,506 株 | 29年3月期3Q | 46,991,412 株 |
|----------|--------------|----------|--------------|

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな景気回復基調が続きました。当社サービスの対象である外食産業の売上高は、客数・客単価ともに堅調だったことから前年を上回りましたが、人手不足や食材価格の上昇など経営環境には厳しさも見られます。

当社は、平成28年7月に発表した中期経営計画の下、「1,000人のサポート体制」の機能を最大限に活用しつつ事業を推進しております。今期においては、当社の中核領域である販促支援を強化するとともに、飲食店の多角化支援や販促以外の業務支援を進めることで飲食店支援事業の拡大を図る一方、食関連産業への業務支援や非日常領域における事業構築、会員(有料)サービスの拡大など新たな事業・サービスの具現化にも取り組むことで、中長期的な成長を実現するための土台作りを行っております。具体的な取り組みは、主に以下のとおりです。

飲食店支援事業においては、販促支援の強化として、10月より接待をはじめとした飲食店の法人需要の取り込みを支援する「ぐるなび法人予約サービス」を開始、11月に「ぐるなび外国語版」をより使い易いサイトへと進化させたほか、訪日外国人向けの事前決済型予約においては中国及び台湾の大手サイトと新たに提携するなどサービスの充実、利用者拡大に取り組みました。また販促以外の業務支援として、飲食店の業務効率や生産性の改善に資するサービスの拡充を進めており、POSレジシステム「ぐるなびPOS+」やマルチ決済サービス「ぐるなびPay」などの提供を開始したほか、株式会社トレタの予約台帳を「ぐるなび台帳」として採用し10月より販売を開始しております。さらに飲食店開業予定者向けの物件検索サイトの開始に加え、従業員の定着率向上など人材の採用・育成に関する支援の準備を他社との協業により進めており、飲食店経営のあらゆる局面に関わるサービスを提供することでより多くの飲食店の支援を目指しております。

食関連産業への業務支援においては、食品メーカーをはじめとした事業者に向けて、商品開発などに役立つ飲食店、消費者の食に関するトレンド・ニーズを分析できるツールの提供を開始しました。

旅やお出かけなどの非日常領域における事業構築においては、訪日外国人向け観光情報サービス「LIVE JAPAN」において「トリップアドバイザー」のロコミ表示サービスを開始したほか、参画企業37社局による当サイトの案内などにより、サイトの利便性向上及び利用者の拡大が進んでおります。また一都三県のおでかけ情報サイト「レッツエンジョイ東京」は記事型コンテンツの拡充などにより、メディアパワー拡大とおでかけを通じた外食需要の喚起、飲食店への送客強化につながっております。

その他、eコマース事業の強化にも取り組んでおり、基盤となるシステムを刷新し外部連携などによる商品の販路拡大を可能にしました。この取り組みを通し飲食店の多角化支援はもとより、食関連産業に向けたプロモーション支援、非日常の楽しみであるギフト領域における事業展開を進めております。

当第3四半期連結累計期間の業績については、ネット予約件数や「ぐるなびPOS+」導入店舗数の増加が寄与しスポット型サービスが順調に拡大した一方、飲食店における人手不足の深刻化などを背景に契約高の減額が前年を上回ったこと、受注が低調だったことなどによりストック型サービスが減少したことから、売上高は27,100百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

事業の区分別売上高は次のとおりであります。

| 区分 | | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日) | 対前年 同四半期 増減率 (%) |
|------|-----------|--|--|---------------------------|
| | | 金額(千円) | 金額(千円) | |
| 基盤事業 | 飲食店販促サービス | | | |
| | ストック型サービス | 23,156,447 | 22,308,726 | △3.7 |
| | スポット型サービス | 1,896,647 | 2,513,083 | +32.5 |
| | 小計 | 25,053,094 | 24,821,810 | △0.9 |
| | プロモーション | 607,773 | 615,216 | +1.2 |
| | 小計 | 25,660,868 | 25,437,026 | △0.9 |
| | 関連事業 | 1,705,063 | 1,663,088 | △2.5 |
| | 合計 | 27,365,932 | 27,100,115 | △1.0 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

費用面では、売上原価については、eコマースに関する基盤システムなどの減価償却費や新たな事業・サービスの構築に備え前期実施した人員増強に伴う労務費、業務支援サービスにおける各機器の仕入れコストなどが増加し7,356百万円(前年同期比15.1%増)となりました。販売費及び一般管理費については、前期実施した企画部門を中心とした人員増強に伴う人件費が増加したものの、効率化及びコストコントロールを実施したことにより15,758百万円(前年同期比1.1%減)となりました。

この結果、利益については営業利益3,985百万円(前年同期比21.0%減)、経常利益4,002百万円(前年同期比20.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,713百万円(前年同期比21.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、前連結会計年度末と比べ360百万円増加し、24,277百万円となりました。主な増減内訳は、ソフトウェア921百万円の増加、投資その他の資産645百万円の増加、受取手形及び売掛金262百万円の増加、現金及び預金1,417百万円の減少であります。

負債については、前連結会計年度末と比べ319百万円減少し、5,558百万円となりました。主な増減内訳は、未払金343百万円の増加、賞与引当金695百万円の減少であります。

純資産については、前連結会計年度末と比べ680百万円増加し、18,719百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上2,713百万円(増加要因)、剰余金の配当2,057百万円(減少要因)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月30日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,922,826 | 6,504,865 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,663,750 | 4,926,441 |
| 未収入金 | 1,893,280 | 2,117,292 |
| その他 | 1,456,202 | 1,414,680 |
| 貸倒引当金 | △274,421 | △309,672 |
| 流動資産合計 | 15,661,638 | 14,653,607 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,090,146 | 1,105,344 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 3,847,876 | 4,769,813 |
| その他 | 974,998 | 761,477 |
| 無形固定資産合計 | 4,822,875 | 5,531,291 |
| 投資その他の資産 | 2,342,375 | 2,987,562 |
| 固定資産合計 | 8,255,397 | 9,624,198 |
| 資産合計 | 23,917,035 | 24,277,805 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 256,963 | 154,118 |
| 未払法人税等 | 714,651 | 491,308 |
| 賞与引当金 | 1,042,746 | 347,374 |
| ポイント引当金 | 148,178 | 229,051 |
| 未払金 | 2,241,297 | 2,585,213 |
| その他 | 1,243,228 | 1,518,446 |
| 流動負債合計 | 5,647,066 | 5,325,514 |
| 固定負債 | | |
| 資産除去債務 | 230,519 | 232,162 |
| その他 | 900 | 900 |
| 固定負債合計 | 231,419 | 233,062 |
| 負債合計 | 5,878,486 | 5,558,576 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,334,300 | 2,334,300 |
| 資本剰余金 | 2,884,780 | 2,884,780 |
| 利益剰余金 | 17,881,833 | 18,482,733 |
| 自己株式 | △5,089,148 | △5,015,636 |
| 株主資本合計 | 18,011,766 | 18,686,177 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,734 | 10,245 |
| 為替換算調整勘定 | △2,933 | 1,990 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,800 | 12,235 |
| 新株予約権 | 24,982 | 20,815 |
| 純資産合計 | 18,038,549 | 18,719,228 |
| 負債純資産合計 | 23,917,035 | 24,277,805 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 27,365,932 | 27,100,115 |
| 売上原価 | 6,393,452 | 7,356,159 |
| 売上総利益 | 20,972,479 | 19,743,955 |
| 販売費及び一般管理費 | 15,927,201 | 15,758,288 |
| 営業利益 | 5,045,277 | 3,985,667 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,447 | 3,877 |
| 受取配当金 | — | 3,164 |
| 助成金収入 | 7,963 | 6,873 |
| その他 | 8,050 | 9,693 |
| 営業外収益合計 | 20,461 | 23,608 |
| 営業外費用 | | |
| 為替差損 | 3,399 | 7,197 |
| 営業外費用合計 | 3,399 | 7,197 |
| 経常利益 | 5,062,339 | 4,002,078 |
| 特別利益 | | |
| 関係会社清算益 | — | 744 |
| 新株予約権戻入益 | 56 | — |
| 特別利益合計 | 56 | 744 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 5,062,395 | 4,002,823 |
| 法人税等 | 1,599,953 | 1,289,272 |
| 四半期純利益 | 3,462,441 | 2,713,551 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,462,441 | 2,713,551 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 3,462,441 | 2,713,551 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 453 | 5,511 |
| 為替換算調整勘定 | △58,011 | 4,924 |
| その他の包括利益合計 | △57,557 | 10,435 |
| 四半期包括利益 | 3,404,884 | 2,723,986 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 3,404,884 | 2,723,986 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結会社において当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。